

町会報

えひめ

2016

5

Vol.86

発行所／愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会
〒790-0001 松山市一番町4丁目1番地2
TEL089-941-7598(代表)
FAX089-945-1318



Contents

町(市)新規・初級職員研修会	2~3
町からのお知らせ	4
第1回全員協議会・町議会事務局長会議	5
平成28年度町村議会議長・副議長研修会	5
行革甲子園[お知らせ]	6
一筆	7
5月の行事	7
サマージャンボ[お知らせ]	8

西予市「伊予生糸」

西予市には、世界に誇る宝「伊予生糸」があります。
今年2月には、地理的表示保護制度（GI制度）農林水産大臣登録第10号にも認定されました。

多条繰糸機を用いて低速で繰糸した生糸は、白い樺のような気品のある光沢があり、嵩高で、ふんわりと柔らかい風合いを有します。

平成25年に行われた、第62回伊勢神宮式年遷宮には御装束の御料糸として献納しました。

20年後の式年遷宮へも献納することを目指し、伝統・文化として、また産業として後世に継承していきます。

新規採用・初級職員研修会

あわせて97人が受講

本会は、本年度の「町(市)職員研修計画」に基づいて、「新規採用職員研修会」及び「初級職員研修会」(5月16日から18日まで)をえひめ青少年ふれあいセンター(松山市上野町)で、それぞれ実施した。

新規採用職員研修、初級職員研修の修了証書に替えて「受講者名簿」を掲載する。



講話：高野副会長(久万高原町長)

平成28年度「新規採用職員研修会」
受講者名簿

市町名	課名	氏名	64人
上島町	住民課	澤村 美希	
〃	住民課	中谷 和明	
〃	住民課	進村 茜	
〃	住民課	田頭 弥栄	
〃	住民課	原田 大介	
〃	公営事業課	亀井 正輝	
〃	建設課	中野 佑亮	
〃	建設課	矢野 豪	
久万高原町	教育委員会事務局	吉門 季理	
〃	総務課	西田 朋光	
〃	総務課	西野 健	
〃	総務課	遠部 慎	
松前町	国体推進課	村主 隆浩	
〃	保険課	大葉 由麻	
〃	産業課	仲田 昌生	
〃	財政課	寺尾 文男	
〃	まちづくり課	武田 渉	
〃	松前保育所	城本 大輝	
〃	黒田保育所	峰岡 瞳	
〃	小富士保育所	三好 美冬	
砥部町	企画財政課	熊田 真也	
〃	産業振興課	佐川 祐樹	
〃	保険健康課	坪内 舜	
〃	学校教育課	武井 貴洋	



〃	戸籍税務課	金子 愛	伊方町	総合政策課	竹林 和樹
〃	介護福祉課	宮田 裕介	〃	町民課	井上 寿幸
〃	保険健康課	得野美由紀	〃	保健福祉課	西谷 滯
〃	麻生保育所	白石 瑞輝	〃	保健福祉課	西山 友美
内子町	宮内幼稚園	玉井 佑奈	松野町	教育課	岡本 渉
〃	総務課	室岡 康平	〃	総務課	長田 翔吾
〃	保健福祉課	山田 美麗	〃	森の国創生課	森山 真一
〃	税務課	沖元 美月	〃	中央診療所	酒井 恭子
〃	住民課	植田名津美	鬼北町	総務財政課	熊原 正洋
〃	総務課	高木 紗弥	〃	企画振興課	佐竹 美伎
〃	建設デザイン課	向居 邦浩	〃	町民生活課	山口 佑
〃	保健福祉課	宮内 麻世	〃	農林課	武田 和己
〃	学校教育課	児玉 有希	〃	農業委員会事務局	毛利 巧
〃			〃	教育課	織田 誠司
〃			〃	保健介護課	坂川 敬史
〃			〃	町民生活課	武田 和華
〃			〃	町民生活課	湯上 桜子
〃			〃	町民生活課	中脇 由佳
愛南町	高齢者支援課	山田 栞	〃	高齢者支援課	山田 栞
〃	建設課	吉田 奈央	〃	建設課	尾上 賢伍
〃	御荘B&G海洋センター	増崎 敬明	〃		
〃	生涯学習課	松本安紀彦	愛媛県市町村職員共済組合		
〃	水道課	安田 峻	〃	企画財政課	上田康太郎
〃	年金課	大石 功輝	〃	保健課	岩岡 美蘭



平成28年度「初級職員研修会」 受講者名簿		33人	
市町名	課名	氏名	
久万高原町	保健福祉課	團上 昂志	
〃	住民課	平川 健太	
松前町	産業課	安藤 惠美	
〃	上下水道課	宮家 海斗	
〃	総務課	小池 知子	
〃	健康課	永田 純子	
砥部町	介護福祉課	亀井 智美	
〃	保険健康課	村上佳世子	
内子町	総務課	亀岡健一朗	
〃	保健福祉課	明智 環奈	
〃	町並・地域振興課	児玉 芳樹	
〃	保健福祉課	筒井 陽香	
〃	保健福祉課	亀沖菜津美	
〃	学校教育課	松本 実予	
〃	環境政策室	曾根 航也	



伊方町	町民課	加藤 歩美
〃	産業建設課	山口 知玲
〃	三崎支所	宮本 廉
〃	総合政策課	山口 真央
〃	上下水道課	菊池 崇史
〃	町民課	畑中 孝仁
〃	教育委員会事務局	松平 大
〃	町民課	宇都宮綾乃
〃	会計室	坂本 彩乃
〃	保健福祉課	宮本あずさ
〃	保健福祉課	井上 紗希
〃	保健福祉課	上田 詩織
〃	町民課	井村 友紀
〃	保健福祉課	和氣 誉幸
〃	保健福祉課	船平 依里
愛南町	建設課	加藤謙太郎
〃	生涯学習課	武久 加奈
〃	農林課	吉田 一登

平成28年度 町(市)新規採用職員研修会 研修日程

時間	【第1日目】 5月16日(月)	時間	【第2日目】 5月17日(火)	時間	【第3日目】 5月18日(水)
		6:30	起床	6:30	起床
		7:00	朝の集い・清掃	7:00	朝の集い・清掃
		7:30		7:30	
		8:00	朝食・研修準備	7:30	朝食・研修準備
		8:10		8:10	
		8:30	公文書の作成と扱い方 〔110分〕	8:30	公務員のあり方 〔90分〕
			県市町振興課 河野主幹		県市町振興課 山野主幹
10:00	研修会場 受付				
10:30		10:20		10:00	
10:30		10:30	職業人の心構え 〔90分〕	10:10	人権問題〔110分〕
	開講式・オリエンテーション		いよぎん地域経済 研究センター		愛媛県人権教育協議会 委員 村上成道
11:30	講話〔30分〕 副会長 高野宗城	12:00	研究員 水口いくみ		
12:00	昼食	12:00	昼食	12:00	昼食(12:45～退所点検)
13:00		13:00		13:00	
13:00		13:00	先輩職員の実験談 〔110分〕	13:00	地方公務員共済制度 〔60分〕
	地域づくり〔110分〕 愛南町 清水町長		上島町 総務部長 村上和彦	14:00	加藤 課長補佐
				14:10	効果測定(選択式) 30分
14:50		14:50		14:40	奉仕活動
15:00	電話対応〔90分〕 テルウェル西日本 担当課長 橘恵利子	15:00	地方自治・財政・税のしくみ 〔90分〕	15:00	閉講式・解散
			県市町振興課 行政係 山本係長	15:10	
16:30		16:30		15:15	
16:30	フリー	16:30	フリー		
17:00		17:00			
17:00	夕べの集い	17:00	夕べの集い		
17:20		17:20			
18:00		17:30	夕食(交歓会)		
	ふれあい研修(夕食)	18:30			
		19:00	軽スポーツ (ソフトバレーボール)		
20:30		20:30			
20:30	入浴	20:30	入浴		
22:10		22:10			
22:30	消灯	22:30	消灯		

平成28年度 町(市)初級職員研修会 研修日程

時間	【第1日目】 5月16日(月)	時間	【第2日目】 5月17日(火)	時間	【第3日目】 5月18日(水)
		6:30	起床	6:30	起床
		7:00	朝の集い・清掃	7:00	朝の集い・清掃
		7:30		7:30	
		7:30	朝食・研修準備	7:30	朝食・研修準備
		7:30		7:30	
		8:10		8:10	
		8:30	地方税制度〔110分〕 県市町振興課 税政係 永井係長	8:30	地方自治制度〔110分〕 県市町振興課 行政係 山本係長
10:00	研修会場 受付				
10:30					
10:30		10:30	選挙制度〔90分〕 県市町振興課 選挙係 伊賀上係長	10:30	地方公務員制度〔90分〕 県市町振興課 河野主幹
	開講式・オリエンテーション				
11:30					
11:30	講話〔30分〕 副会長 高野宗城	12:00		12:00	
12:00		12:00	昼食	12:00	昼食(12:45～退所点検)
12:00	昼食	13:00		13:00	
13:00		13:00	地方財政制度〔110分〕 県市町振興課 財政係 中川係長	13:00	地方公務員共済制度〔60分〕 加藤 課長補佐 効果測定(選択式) 30分
	地域づくり〔110分〕 愛南町 清水町長			14:00	
14:50		14:50		14:40	奉仕活動
15:00	質問力の向上〔90分〕 いよぎん地域経済 研究センター 主席研究員 友近昭彦	15:00	自己啓発・マナー〔90分〕 全日本作法会 山辺桂子	15:00	閉講式・解散
16:30		16:30		15:15	
16:30	フリー	16:30	フリー		
17:00		17:00			
17:00	タベの集い	17:00	タベの集い		
17:20		17:20			
18:00	ふれあい研修(夕食)	17:30	夕食(交歓会)		
		18:30			
20:30		19:00	軽スポーツ (ソフトバレーボール)		
20:30	入浴	20:30	入浴		
22:10		22:10			
22:30	消灯	22:30	消灯		

町からの お知らせ

愛南町

●愛南まるゴチ リレーマラソン 参加チーム募集

毎年恒例となった「愛南まるゴチ秋の味覚祭(主催:愛南食のイベント実行委員会)」が10月2日(日)に開催されます。通称、「愛南まるゴチ」と呼ばれるこのイベントは、何といても「秋の味覚」が魅力のイベントです。今年は、3月26日から開催されている「えひめいやし」の南予博2016の地域企画イベントとして実施することもあり、愛南町の特産品に加え、町外からの出店者も受け入れて盛大に開催されます。また、ふわふわ遊具などを用意したキッズコーナー、うり坊レースや餅まきなどお楽しみイベントも多数企画されています。

中でも、今回、食とスポーツを同時に満喫することを目的に新規イベントとして行われるのが「愛南まるゴチリレーマラソン」です。リレーマラソンとは、既定の距離を決められた人数でタスキリレーする競技で、友人、職場、家族、学校クラブなど、それぞれのライフスタ

イルに合わせた自由なチーム編成ができることが特徴です。また、競技力を重視した駅伝大会とは異なり、それぞれ目的に合わせて、気軽に楽しみながら汗を流すことのできるものが魅力です。リレーマラソン人口は全国でも徐々に増えており、市民ランナー向けのアクティビティとして注目されています。

現在、実行委員会では、「愛南まるゴチリレーマラソン」の参加チームを募集しています。

競技は、1チーム、4人〜10人で編成し、会場内の1周1.4kmのコースを30周するフルマラソンの部と15周するハーフマラソンの部で実施し

ます。独力で1.4kmを走ることができれば、年齢、性別を問わず参加できます。

募集部門は、年齢・男女を問わない「一般部門」、全員が同じ職場の「職場仲間部門」、全員が親子または親戚・血縁者の「ファミリー部門」、全員が小学生の「小学生部門」、全員が中学生の「中学生部門」の5部門で、小学生部門はハーフの部のみとなります。

参加料は、フルの部が、大人3,000円、中学生以下1,000円、ハーフの部が、大人2,500円、中学生以下1,000円となっております。参加賞として会場内で使用できる

500円のグルメ券、大会オリジナルナップサック、町内温浴施設の当日限定入浴割引を用意しています。

募集期限は事務局利用の場合は9月16日(金曜日)まで、インターネット利用の場合は9月12日(月曜日)までとなっております。

申し込み方法は、愛南まるゴチリレーマラソンで検索いただくか、愛南町ホームページをご覧ください。

「リレーマラソン」を新たに加えてグレードアップした「愛南まるゴチ」で、仲間とタスキをつないで心地よい汗を流し、食とスポーツの秋を満喫しませんか?

ランニングとご当地グルメがドッキング!

Rexxam presents

愛南まるゴチ リレーマラソン

参加チーム
大募集
先着 150 チーム
※定員になり次第、締切日前でも締切となります。

2016.10.02 SUN AM9:30 START

※小雨決行・荒天中止
※当日は自由参加で、中絶者があれば、走路中に居残りが必要で、走者の安全のために注意が必要です。

会場 株式会社レクザム愛南工場
(愛南町千原山敷地内 約2500m)

参加料 ●フルの部: 大人3,000円 小人(中学生以下)1,000円
●ハーフの部: 大人2,500円 小人(中学生以下)1,000円

募集部門 (小学生部門を除き、フル及びハーフ共通)
●一般部門 (年齢・男女を問わないチーム)
●男女混合部門 (女子2名以上を含む男女混合チーム)
●女子部門 (年齢を問わず全員の女子チーム)
●職場仲間部門 (全員が同一職場のチーム)
●ファミリー部門 (全員が親子または親戚・血縁者のチーム)
●小学生部門 (全員が小学生のチーム) ※ハーフの部のみ
●中学生部門 (全員が中学生のチーム)
●高校生部門 (全員が高校生のチーム)
●マスタース部門 (全員が40歳以上のチーム)

参加資格 独力で1キロを完走できる男女
競技方法 1チーム4人以上10人以内、1周1.4kmのコースを計42周(ハーフの部21周)し、42.195kmをタスキリレーしてチームで完走する。走る順番は、1人につき完走するが自由ですが、最初に最後の1周は1キロ以上走る者が走り出す。

同時開催
●あひなん杯うり坊レース
●餅まき
●グルメ販売コーナー
●A IN NANS SWEETS
●ふわふわ遊具 ほか盛りだくさん!

■主催/愛南食イベント実行委員会 ■協力/愛南町、愛南町教育委員会、愛南町体育協会 ■特別協賛/株式会社レクザム
■協賛/株式会社ガイアパワー ■主審/一般社団法人42.195kmリレーマラソン協会 中・西日本
■後援/愛南町、千原山敷地内、南陽放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、FM愛媛、愛媛CATV(予定)

お問合せ・申し込み
一般社団法人42.195kmリレーマラソン協会 中・西日本 (メール・FAX・電話)
0120-846-598
※AM10:00〜PM6:00 (土日・祝日)
http://www.fieldbrain.com
「フィールドブレイン」検索

申込締切
●事務局利用の場合
平成28年9月16日(金) ※必着
●インターネット利用の場合
平成28年9月12日(月)
※オンラインサイト・FAX・電話・メールで締切となります。

※「Fネットエントリー」で検索!

- 日時: 平成28年10月2日(日曜日) 9時30分スタート
- 場所: 株式会社レクザム愛南工場敷地内
- 申込・問合せ:
一般社団法人42.195kmリレーマラソン協会
中・西日本
TEL: 0120-846-598
- 主催: 愛南食のイベント実行委員会

第1回全員協議会・町議会議事務局長会議

上島町で開催

愛媛県町村議会議長会は、5月11日上島町「せとうち交流館」で、「平成28年度第1回全員協議会・町議会議事務局長会合同会議」を開催した。会議には、県内町議会議長及び同事務局長が出席し、次のとおり進められた。

1 開 会

あいさつ 原会長

2 あいさつ

上村上島町長

3 講 演

「カリフォルニア州における地方自治制度等について」
県市町振興課長 萩原 啓氏

4 議 事

(1) 会議録署名名人の指名
原会長が議長となつて次のとおり指名した
井上砥部町議長
吉谷伊方町議長

(2) 報 告

① 「平成28年熊本地震」に係る支援について

② 行事関係について

③ 請願・意見書等に関する定例報告について

以上の3点について事務局から説明があり、一同了承した。

5 協 議

(1) 第1回町議会議員研修会について

事務局から説明があり、協議の結果、原案のとおり開催することに決定した。

(2) 平成28年度議長・副議長研修会について

事務局から説明があり、協議の結果、原案のとおり参加することに決定した。

(3) 四国地区町村議会議長会研修会について

(4) 四国四県町村長・議長大会について

(5) その他

① 次回定例会について

次回定例会の開催期日は、正副会長に一任することに決定した。

② その他

来る参議院議員選挙に関し
て意見交換が行われた。

なお、協議終了後、次のとおり視察した。

○ 広島県からの友愛の水の説明
○ 岩城橋架橋地点
○ 上島町消防本部
○ 岩城島積善山



平成28年度町村議会議長・副議長研修会

中野サンプラザホールで開く

全国町村議会議長会主催による平成28年度町村議会議長・副議長研修会が、5月30・31日の両日、東京・中野サンプラザホールで開催され、本県から19名の正副議長ほか関係者が出席した。

研修会は、飯田全国町村議会議長会（三重県）の開会のあいさつで始まり、次のとおり講演や事例発表が行われた。

【1日目】

○ 「地方議会の役割と改革の行方」
「住民自治の根幹をなす議会」の作動」

山梨学院大学大学院研究科長・法学部教授 江藤 俊昭氏
○ 「わが町の議会活性化への取り組み」
神奈川県大磯町議会議長 吉川 重雄氏

○ 「議会力を向上させ町長と切磋琢磨する議会へ」 「学ぶ議会」と「自由討議」が推進力」
長野県飯綱町議会議長 寺島 渉氏

【2日目】

○ 「地域経済の活性化が、日本の元氣を取り戻す」
フリーキャスター・事業創造大学院大学客員教授 伊藤 聡子氏

○ 「今後の政局・政治の動きを読む！」
読売新聞特別編集委員 橋本 五郎氏

最後に松尾副会長（熊本県）の閉講のあいさつで2日間の日程を終えた。



行革甲子園

事例募集

～プラスの力を生み出す 政策コンテスト～

創意工夫あふれる取組を発表、表彰する「行革甲子園2016」を開催します。
多くのノウハウを共有し、自らの取組に活用していただくことが目的ですので、
全国から一つでも多くの事例の応募をお待ちしています。

事例応募
OK
だけでも

平成28年 ～8月5日(金)

事例共有のみの参加（審査を希望しない）もOKです。
応募のあったすべての取組に掲載した事例集を作成し、応募団体をはじめ多くの関係機関で共有したいと考えておりますので、先進性や効果の大小に捉われないことなく、応募いただきますようお願いします。

○日時・場所 平成28年11月1日(火) 12:30～17:00
ひめぎんホール 真珠の間（愛媛県松山市道後町2丁目5-1）

○基調講演 講師 岡田 武史氏

（前主治・参入ホーク代表取締役（公明）日本サッカー協会 前会長）

「勝つための組織づくり」とサッカーによる地域振興」(仮)

○プレゼンテーション ○審査、表彰式

8団体（1団体10分程度）



愛媛県 総務部 市町振興課 〒790-8570 愛媛県松山市一番町4-4-2
電話 089-912-2216(直通) / FAX 089-912-2209 / Eメール shichoshinko@pref.ehime.jp

●主催／愛媛県 ●後援／全国知事会

題字：愛媛県立三島高等学校 書道部

「行革甲子園2016」募集要項

～プラスの力を生み出す政策コンテスト～

募集対象事例

市区町村が取り組んだ行政改革事例とします。

ここでの「行政改革事例」とは、行政運営や事業実施における「業務化事例」や「効果拡大事例」、「新しい手法の導入事例」とし、例えば、次のような事例を募集します。

- 他の自治体との連携による効率化・相乗効果の拡大事例
- 公共施設等の有効活用・効果的なマネジメント事例
- 民間の知恵・ノウハウ・資金・パワー等の有効活用事例
- ICTの活用による効率化・業務改革事例
- 業務の標準化・見える化による改善事例
- 歳入増加につながる取組事例

応募方法

・エントリーシート（愛媛県ホームページからダウンロード可能）に必要事項を記入し、Eメールで応募してください。
・事務局にて内容確認後、記入していただいたメールアドレスに「受付完了のメール」を送信いたします。この時点で、申込み完了となります。
・複数の事例を応募いただいても構いません。

【提出先メールアドレス】

愛媛県 総務部 市町振興課 shichoshinko@pref.ehime.jp

評価のポイント

「創」「効」「種」の3拍子揃った取組の観点に加え、プレゼンテーションの内容を評価します。

創（そつ） 創意工夫あふれる取組、独創性・先進性があるか

効（きう） 費用対効果の高い取組か

種（しゆ） 他にないタイプの種を提供する取組か（他の自治体に広がる取組）

プレゼン 取組の趣旨や内容がよく伝わるプレゼンであったか

審査方法

①1次審査（書類審査）

・応募された取組事例について、複数の審査員（審査員長：川西砂千夫氏（関西学院大学教授））にて書類審査を行い、最終審査での発表事例（8団体（予定））を選定します。
・選定結果は、全応募団体に事務前までご連絡します（9月上旬～中旬）。

②最終審査（プレゼンテーション審査）

・1次審査を通過した団体にプレゼンテーション（10分程度）を行っていただき、複数の審査員による審査に基づき、グランプリを決定します。
・プレゼンテーションはプロジェクターを使用し発表していただきます。
・最終審査参加に要する旅費については、主催者が負担します。（ただし、各団体2名以内とし、愛媛県の規程に基づく領収書の条件があります。）

表彰

・グランプリ 1点（創賞として記念品を贈呈します。）

・発表事例は、すべて入賞（優秀賞）となります。

・表彰は、審査員長名で行います。（審査員は複数の審査員で行い、愛媛県が審査・表彰するものではありません。）

事例集の作成及び公表

「行革甲子園2016」の開催後、応募のあったすべての取組事例を掲載した事例集を作成し、応募団体をはじめ関係機関に広く配付するとともに、愛媛県ホームページに掲載します。

全体スケジュール概要（予定）

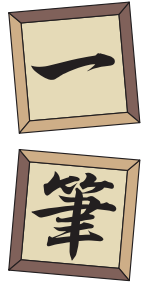
①事例募集	6月10日(金)～8月5日(金)
②1次審査（書類審査）	8月中旬～下旬
③1次審査通過団体決定・通知	9月上旬～中旬
④「行革甲子園2016」開催	11月1日(火)（松山市）

これまでの「行革甲子園」について

愛媛県では、県内の市町と連携し、平成24年度と26年度に「行革甲子園」を開催しました。県内市町村からは、2回で計110に及び行革事例の応募があり、プレゼンテーション審査により、「えひめ行革大賞」を決定しました。発表事例を参考に多数の取組が他の市町で取り入れられるなど、優良事例の波及効果が認められています。
これまでの応募事例や受賞事例は、愛媛県ホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

行革甲子園

検索



サミット開催

五月の花に『立てば芍薬、歩けば牡丹、座る姿は百合の花』と称された芍薬がある。花言葉は『恥じらい』である。

今年の五月に適した言葉の一つ。『せこい』とは、けちくさい。みみっちい。『資質』とは、うまれつきの性質。資性。天性。『道義』とは、人の行うべき正しい道。道徳のすじみち（いづれも広辞苑より）とある。規正（悪いところを正しく直すこと）があっても公私混同、倫理観が欠落した行為は、その意味を成さない。芍薬の花も『恥じらい』の心を失うとただの道化の花にしか見えなくなる。

さて、G7関係閣僚会合が国内10か所で開催とともに、メインの「G7伊勢志摩サミット」が、5月26・27の両日、三重で開かれた。日本でのサミットは、9年ぶり6回目である。東京都以外では、沖縄、北海道について3回目の地方開催となった。

新緑の木々に包まれ静寂な中、凛とした空気の伊勢神宮をはじめ伊勢志摩の景観は、日本人の心そのものであり、各国首脳は、十分に実感し感動されたことだろう。

海外各地域でテロが多発し、瞬時の油断も出来ない昨今、各国の要人を迎えてのサミット開催。事前には、各国の厳しい内情を抱えた中での協議の意見調整や根回し。地元の全

面的な協力。期間中を含め長期の警戒態勢など各般に亘り万全を期して望んだサミットは終わった。縁の下から支えた多くの関係各位に最大の敬意を表し労いたい。

次に、サミット本題である。現下の世界経済の立て直しを最課題とする安定した経済は如何に、財政出動に賛成、理解する、慎重に三様であつたらしい。また、パナマ文書、公海テロ対策、難民問題も協議されたようだ。なお、経済安定については、今後、各首脳の自国での積極的な展開・実行に期待…。

27日は、米国の現職大統領が原爆被災地である広島を訪れた。大統領就任当初にプラハで「核なき世界」を唱え、ノーベル平和賞を受賞したオバマ大統領にとり、広島は地、原爆資料館を訪れることは自然体でこそ意味があるように思えるが…。過日、米国の原爆投下機エノラゲイB29が展示された「スミソニアン博物館」で、原爆展が中止された経緯もある。人類で初めてウラン型とプルトニウム型爆弾の被災国・我が国としては、核の廃絶、未来に向けて核兵器を絶対使わない事を強く核保有国に求めるところにある。その真意は海外に伝わったはず…。平和に損得や利害なし「過ちを繰り返さない」意識は、世界中全ての人間が持つことにある。今、核兵器廃絶の動きでなく、保持をちらつかせる国が在るとすれば残念。

「戦争は残酷だ。諸君はそれをどんなにしても美化することは出来ない」

（シャーマン 米国の軍人）

5月の会と催し

- ▽2日＝平成28年度第1回愛媛県消防協会理事会、(一財)愛媛県廃棄物処理センター事務監査
- ▽6日＝(二財)愛媛県廃棄物処理センター監査
- ▽9日＝四国四県町村会会長・事務局長会議、平成28年度全国市町村振興協会・自治体研修機関研修担当者会議(10日まで)、(公財)愛媛県市町振興協会長期貸付受付
- ▽10日＝愛媛県人権教育協議会第49回定期総会、愛媛県企業連合会第45回定期総会
- ▽11日＝内外情勢松山支部懇談会、愛媛県町村議会議長会平成28年度第1回全員協議会及び町議会事務局長会議
- ▽12日＝災害共済事業等事務研修打合せ(13日まで)、(一財)愛媛県廃棄物処理センター平成28年度第1回理事會
- ▽13日＝愛媛県租税教育推進協議会幹事會、平成28年度メンタルヘルスセミナー及び安全衛生等説明會
- ▽16日＝平成28年度町(市)新規採用職員及び初級職員研修會(18日まで)、(二財)愛媛県市町村職員互助會平成28年度事務周知會(17日まで)、平成28年度愛媛県水防協議會
- ▽18日＝平成28年度地域農政未来塾開講式、(公財)愛媛県消防協會平成28年度消防大会、愛媛県介護保険審査會總會・審査會議、愛媛県土木協會第67回通常總會等
- ▽19日＝「四国の新幹線実現を目指す」シンポジウム
- ▽20日＝平成28年度愛媛県鉄道高速化促進期成同盟會要望活動
- ▽23日＝平成28年度愛媛県人口問題総合戦略推進會議、原子力政策に関する自治体説明會、第83回中央教育審議會生涯学習分科會
- ▽24日＝(公財)愛媛県国際交流協會平成27年度監事監査
- ▽25日＝ダム所在・発電関係市町全国協議會理事會、定例總會、法人税等経理事務について(二財)全国自治協會との打合せ、新たな「四国圏広域地方計画」及び「四国ブロックにおける社会資本整備重点計画」説明會、(公財)愛媛県市町振興協會事前監査
- ▽26日＝(公財)愛媛の森林基金第1回理事會、平成28年度四国觀光立県推進愛媛協議會幹事會、市町振興宝くじプレゼンテーション
- ▽27日＝四国開発幹線自動車道建設期成同盟會監事監査、消防防災ヘリコプター後継機「Ehime21」就航式、全国町村會政調幹事會及び政調幹事會各委員會、愛媛県商工会連合會平成28年度通常總會
- ▽28日＝鬼北町合併10周年記念式典及び鬼北町庁舎再生記念式典
- ▽30日＝平成29年度国の施策等に関する提案・要望活動、平成28年度町村議會議長・副議長研修會(31日まで)
- ▽31日＝町村議會議員共済會代議員會、(二財)全国町村議會議會館定時評議員會、(二財)市町村議會議員公務災害補償等組合連合會評議員會、全国簡易水道協議會平成28年度第1回理事會、平成28年度全国簡易水道大會、平成28年度全国簡易水道協議會通常總會

サマー ジャンボ 7億円

1等・前後賞合わせて7億円

1等5億円、前後賞各1億円



今年はさらに盛り上がる！
夢おどる2つのサマー

サマージャンボミニ 70000万

(発売総額360億円・12ユニットの場合)

7000万円×120本



7月6日(水) 同時発売

発売期間：7月6日(水)～7月29日(金) 抽せん日：8月9日(火)

(公財)愛媛県市町振興協会

2016年市町村振興宝くじ

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。